

公益財団法人京都市芸術文化協会 令和 3 年度（2021年度） 事業実績報告

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染が全世界的に拡大する社会情勢が続きました。そのような状況のもと、京都市芸術文化協会では、創立 40 周年を迎える中芸術家をはじめとする文化芸術関係者のご協力を得ながら、感染防止対策の徹底や、オンライン配信を実施するなど、職員も創意工夫の努力や挑戦を重ね、芸術文化の振興に取り組みました。

しかしながら、京都府においても緊急事態宣言等が断続的に発出され、予定どおりの開催が困難な事業や、中止または次年度へ延期せざるを得ない事業もあり、極めて厳しい事業環境となりました。こうした中であって、協会創立 40 周年記念式典を関係者のみで挙行するとともに、協会の中期ビジョンを策定・公表し、今後進むべき方向性を明確にしました。

また、運営面では、持続可能な組織運営を目指し、脆弱な財務基盤の強化や、個人情報保護をはじめとするコンプライアンスを順守する組織体制の構築など、課題の克服に取り組みました。

I 自主事業

会員が企画・運営する当協会の基幹的な事業を通じて、各分野における活動の拡充と芸術文化の普及・振興を図っています。

1 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供

（1）文化誌『藝文京』の発行

協会会員をはじめ、芸術文化関係者・関係機関、公共施設等を対象に、「想像／創造」をテーマに、文化誌『藝文京』を協会創立 40 周年記念号（通巻 141 号）として発行しました。文化誌『藝文京』は、京都の芸術文化や協会のあゆみを記録するアーカイブの役割を担っています。尚、既刊について、第 129 号以降の誌面(PDF 版)を協会ウェブサイト上で公開し、閲覧可能としています。

第 141 号 発行：令和 4 年 3 月

主な内容：〈特集〉想像／創造～協会 40 周年！

ミッション・ビジョン、リレートーク V、相談役就任にあたって 他

（2）協会ウェブサイトの運営

協会ウェブサイトでは、自主事業、会員催事情報等の告知、資料の公開など、芸術文化に関する情報を発信しています。前年度にスマートフォン等のモバイル機器画面での表示を最適化したことを受け、アクセス数の増加を図りました。（ページビュー数：㊶28,195 件/㊶9,943 件、会員催事情報件数：㊶33 件（中止や延期も含む）/㊶17 件）。

(3) 中長期ビジョン策定プロジェクト

ア 中期ビジョンの策定と公表

中長期ビジョン策定プロジェクト委員会を令和2年度から引き続き、4回(計10回)開催し、前年度から継続した議論をまとめ、協会のミッション(普遍的な理念)の再確認と、今後の方向性を示すビジョン(理想像・展望)を策定し、公表しました。ミッションやビジョンの趣旨をイラストで表現したリーフレットを作成し、通底する価値観や理念を明文化した「ミッションステートメント」及びリーフレットのイラストを基にした「コンセプト動画」を協会ホームページで公開しています。

イ リレートーク『藝・文・京』Ⅳ (令和3年10月31日)

歴代理事長による鼎談「ここから10年先の文化芸術のために」

近藤誠一(現理事長 第20代文化庁長官)

建畠 哲(前理事長 京都芸術センター館長)

村井康彦(元理事長 京都市芸術文化協会顧問)

ウ リレートーク『藝・文・京』Ⅴ (令和4年3月23日)

「アートセンターの未来を考える」

モデレーター 松本茂章(日本アートマネジメント学会)

ゲスト 細川浩伸(たちかわ創造舎)

高田佳奈(岡山県天神山文化プラザ)

谷 竜一(京都芸術センター)

2 各種芸術文化事業の実施及び奨励

(1) 各種芸術文化事業の実施

ア リレートーク『藝・文・京』Ⅳ及びⅤ(再掲)

イ 京都ビッグ・バンド・フェスティバル

第46回京都ビッグ・バンド・フェスティバルは、新型コロナウイルスの影響により中止しました。

(2) 各種芸術文化事業の奨励(後援・共催)

会員等が実施する事業に対して、後援(61件)の支援を行いました。

3 芸術文化に関する教育及び普及

(1) 京都いけばなプレゼンテーション2021

「いけばなの日」(6月6日)に合わせ、いけばな発祥の地である京都から魅力を発信する展覧会を開催しました。感染対策を徹底したうえで、「みんなで花を生けよう!」をテーマに、25流派39点の出品があり、開催後に記録映像を公開しました。

(2) 藝文京芸術教室

令和元年度に計画しながら感染拡大の影響で延期としていた「建築」をテーマに、「元明倫小学校×京都芸術センター」を取り上げました。日本ユニシス株式会社総合技術研究所の技術協力を受け、AR(拡張現実)等の手法を利用した館内オリエンテーリングと、スペシャルトークイベントを開催しました。(令和4年2月11日)

4 芸術家等の育成及び顕彰

(1) 京都市芸術文化協会賞

原則として当協会に所属する会員を対象に、近年の芸術文化活動が特に顕著な方や、芸術文化の向上に多大の功労があったと認められる方を表彰する制度です。受賞者は、田中美鈴氏（洋楽）、杵屋勝九郎氏（伝統芸能）、堂本東邨氏（書道）。

(2) 京都市芸術文化協会新人賞

原則として当協会に所属する会員を対象に、新進で活発な芸術文化活動が認められる方や、今後の芸術文化活動において、さらにその活躍が期待される方を表彰する制度です。受賞者は、大津智永氏（華道）。

※授賞式は9月30日に京都ホテルオークラで開催しました。

5 その他会員関連活動

(1) 総会・懇親会

新型コロナウイルスの影響により、会員総会・懇親会の開催を中止しました。総会資料を会員へ送付し、事業計画や予算、事業報告及び決算等を報告しました。総会資料巻頭には、創立40周年を記念し、近藤誠一理事長メッセージ「文化芸術の力に確信をもち、明るい未来につなげよう」を掲載しました。

協会創立40周年を記念し、9月30日に京都ホテルオークラにて記念式典を挙行了しました。理事長からミッション・ビジョン・ステートメントの発表を行い、功労者感謝状の贈呈式及び相談役4名の就任披露を行いました。

相談役：大津光章氏、小林賢司氏、廣青隴氏、吉井公林氏

(2) 会員増加に向けた取組

ウェブサイトや文化誌『藝文京』、協会リーフレット、各種事業を通じて協会の取組を広く発信しました。

Ⅱ 受託・共同主催事業

京都を新たな魅力に満ちた文化芸術都市として創生することを目指して制定された「京都文化芸術都市創生条例」及びその具体的な指針となる「第2期京都文化芸術都市創生計画（平成29年3月策定）」や「はばたけ未来へ！京プラン2025（京都市基本計画）」に基づく事業を受託し、当協会の広範な芸術家のネットワークと文化事業の実績、ノウハウ等を活用して事業を実施することで、京都市の文化芸術行政の一翼を担っています。

1 市民狂言会

新型コロナウイルスの影響により、感染症対策ガイドラインを遵守して各公演総客席数を半数以下とする一方、料金改定を行うなど工夫し、4公演を開催しました。入場者総数は、前年度の623名に対し、令和3年度は698名でした。

2 子どもたちが文化芸術に触れる機会の創出（京都文化芸術プログラム2020⁺関連事業）

（1）文化芸術授業（ようこそアーティスト）

京都市内の小学校等を対象に、伝統芸能から現代美術まで、多様なジャンルのアーティストを講師として派遣し、特別授業を行っています。

令和3年度は、緊急事態宣言等が断続的に発出される中、実施先となる学校等や講師陣と連携して65箇所で開催しました（実施回数：119回。受講者総数：3,545人）。また、前年度3名だった外部コーディネーターについて新たに委嘱した7名とあわせて10名体制とし、円滑かつ持続可能な事業運営と分野の拡充を目指しました（新規分野2、新規講師18名）。尚、新型コロナウイルスの影響により8箇所は中止しました。

（2）伝統公演授業（ようこそ和の空間）

京都市内の中学生を対象に、和の文化を体感できる会場で伝統芸能を鑑賞する事業。令和3年度は2日4公演を企画しましたが、新型コロナウイルスの影響により「先生のための事前勉強会（オンライン開催）」のみ実施し、公演は中止しました。

（3）中学生の能楽大連吟～未来～

京都市からの受託事業として、市内中学生に能楽「高砂」の謡を教え、プロの能楽師と共に舞台上で発表するプログラムを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。 ※令和3年度で事業終了

（共催：能楽大連吟実行委員会 制作：伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス）

（4）教文伝統芸能シリーズ「能楽なう」

公益財団法人札幌市芸術文化財団からの受託事業として、観世流と宝生流の能楽二演目と、大蔵流狂言一演目の上演を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により次年度へ延期となりました。（企画制作：伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス）

3 アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業

(1) アーティスト・イン・レジデンス

アーティスト・イン・レジデンスに関する知見やノウハウを広く共有するネットワークミーティングをオンラインで開催することで、互いに発展しあえるための機会をつくり、人材育成を図った。また、他団体が主催する勉強会等にも参画することで、連携を深めた。

(2) アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業

全国のアーティスト・イン・レジデンス（AIR）の拠点となるためのプラットフォームを構築し、国際文化交流をより一層加速させ、世界中からアーティストや AIR の情報が京都に集まる環境整備を進めました。2021 年度は引き続きウェブサイト「AIR_J」でのデータベース整備を進め、相談窓口を開設したほか、日本各地の AIR 運営者による意見交換会「AIRs Dialogue」を実施し、コロナ禍で海外 AIR に参加したアーティストの経験談や AIR の課題を共有し、今後の AIR のあり方について議論しました。

4 京都市文化芸術総合相談窓口（KACCO）の運営

文化芸術に携わる方々の様々な相談に総合的に対応するため、情報コーナー内に専用カウンターを設け、相談員が対応と情報提供を行っています。

ウェブサイトも活用した補助金・助成金等支援情報の提供や申請書の書き方サポート、各種講座開催（ハラスメント、確定申告の方法等）、士業相談（法律、税務）、個別相談会（メンタルケア）などを開催しました。（令和 3 年度相談件数：800 件）

5 助成関係事業

(1) 京都市助成金等内定者資金融資制度（融資窓口業務）

芸術家の資金面の負担を軽減し、芸術活動の支援と芸術家の育成を図るため、文化庁等から助成の内定を受けた個人又は団体に対して無利子で資金融資を行う京都市の制度です。令和 3 年度は、延べ 11 団体に対し合計 23,178 千円を融資しました。

6 その他

(1) 京都市自治記念式典オープニングセレモニー

京都市自治記念式典のオープニングセレモニーとして、いけばなと邦楽の共演の企画・運営業務を受託しました。予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。（企画協力：伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス）

Ⅲ 芸術文化活動拠点施設運営事業

京都における芸術文化活動拠点施設である京都芸術センターの運営を通して、芸術活動の支援、芸術文化情報の発信、芸術を通じた芸術家と市民等との交流を行うことで、芸術家や芸術に関係する者が連携して、京都における芸術を総合的に振興することを目的とする事業です。

当協会では、京都芸術センターが開設された平成 12 年 4 月から、京都市からの業務委託を受けてセンターを運営しており、平成 18 年度からは、地方自治法の改正に伴い、指定管理者として引き続き管理運営しています。

【活動センター機能】

1 伝統的芸術の継承・創造事業

(1) 明倫茶会

令和 3 年度は、小林昌廣（情報科学芸術大学院大学 (IAMAS) 教授）を席主として招き、今貂子による舞踏、長唄三味線奏者ユニット・おかえり姉妹の演奏、菓子作家・椿野うららのお菓子によって「舞踏茶会」を 10 月 30 日に開催しました。また、ドイツと日本を拠点に活動する振付家、ダンサー、美術家のハラサオリを席主に招き、出演ダンサーをオーディションにより選出し、ハラサオリの演出する踊りや音楽と共に「カレンデュラ」を令和 4 年 2 月 26 日に開催しました。両茶会とも、対面で開催するために様々な工夫を凝した上での開催となりました。

(2) 伝統芸能文化創生プロジェクト（五感で感じる和の文化事業から改称）

「国立京都伝統芸能文化センター（仮称）」が備えるべき機能を強化推進するために、伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィスを、平成 30 年度より京都芸術センター内に設置しています。伝統芸能や文化に携わる他機関・組織、実演家、職人、研究者とリサーチを通してネットワーク構築を図り、事業を展開しました。

令和 3 年度も、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大に伴う相談対応、また補助金申請などの相談を重点的に行いました。（相談対応件数：232 件）。また、地域文化財総合活用推進事業（地域無形文化遺産継承のための新しい生活様式支援事業）により、市内の民俗芸能従事者へ向けた映像デジタル化の相談窓口も設置し、4 団体の取り組み、1 つの伝統行事を動画配信しました。また、ユース世代の民俗芸能の取り組みに焦点をあて、京都、大阪、滋賀の団体をそれぞれ選出し、動画配信オンラインによるフェスティバルを開催しました。

伝統芸能文化復元・活性化共同プログラムでは、長年取り組んできた、祇園祭の新素材による鉦すりが完成し、そのお披露目会も実現できました。

2 芸術家・芸術関係者育成事業

(1) 京都国際ダンスワークショップフェスティバル 2021

ダンスアンドエンヴァイロメントと連携し、昨年度新型コロナウイルス感染症の影響で中止・延期になった経験を活かし、今年度は Zoom 中継、対面、完全オンラインと 3 つの受講方法を設定しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、最終的には完全

オンライン及び Zoom 中継で実施しました。テーマは、「EXISDANCE」。また、京都国際ダンスワークショップフェスティバル 25 周年「SHARE」公演も開催しました。Zoom を駆使し、交流も行う形で開催したため、今開催可能な形のダンスフェスティバルとなりました。

(2) トラディショナル・シアター・トレーニング 2021 (T.T.T.)

国内外の芸術家・研究者等を対象に、日本の伝統芸能である能、狂言及び日本舞踊に関する基礎知識・技術等を習得してもらうためのプログラムですが、新型コロナウイルス感染症による渡航制限等により、令和3年度の開催は見送りました。

(3) KAC Performing Arts Program 2021/Theater、Music

ジャンルで区切ることが難しい新しい表現や、クロスジャンルの表現を積極的に創造し発信することを目指す事業です。令和3年度は、Theater と Music の事業を実施しました。演劇は合田団地による新作「リゾート（なかった青春の末路としての）」(4 ステージ) の上演を行いました。また音楽は、令和2年度に上演を予定していた三つの音楽公演、北爪裕道「粒子の踊り」、坂東祐大「耳と、目と、毒を使って」、安野太郎 ゾンビ音楽「大霊廟Ⅲーサークル・オブ・ライファー」を開催しました。

(4) KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2021 AUTUMN

京都・日本、そして世界の舞台芸術を紹介することを目的に、国内・海外から先駆的な取組を行っている演出家を招へいする、舞台芸術の祭典です。

京都芸術センターでは、和田ながら×やんツー『擬婉』、ホー・ツーニエン『ヴォイス・オブ・ヴォイドー虚無の声』、鉄割アルバトロスケット「鉄都割京です」などを上演しました。

(5) 関西の若手グループ展 ニューミュージーション#4 小嶋晶・小林棕

アーティストとして活動を始めて5年未満の若手作家を取り上げる展覧会です。令和3年度は、既存の構造から未知の仕組みを生み出す過程に注目し、彼ら独自の「ありえたかもしれない」組み合わせの想像と観察の視点を探りました。

(6) FOCUS 展#3 マヤ・ワタナベ「Suspended States」展

アーティストとして経験や実績を積み重ねてきた中堅アーティストを個展形式でとりあげる展覧会です。3回目となる今回は、平成29年度にアーティスト・イン・レジデンスプログラムに参加したマヤ・ワタナベを取り上げ、《Earthquakes》、《Stasis》を展示しました。ミクロからマクロのレベルの、そして人間を超えた時間軸で繰り返される破壊と再生は、世界の成り立ちへの想像をわたしたちに喚起させました。

(7) ヴィラ九条山開館 30 周年記念展覧会「SYNCHRONICITY」

ヴィラ九条山の30周年を記念したもので30年を3つに分け、日本のキュレーターがフランスのアーティストを選出するという構成で、京都芸術センター南・北ギャラリー

およびヴィラ九条山にて展覧会を開催しました。

(8) 跳ぶ前に聞け！「distance：人それぞれの楽しい鑑賞距離」

アーティストが創作にいたる前後に必要なスキルを養うためのワークショッププログラムです。令和3年度はコロナ禍で一気に普及した「舞台のオンライン配信」について取り上げました。気鋭の振付家／映像作家の Nishi Junnosuke と参加者とともに実験を重ね、現場・オンラインの両方で鑑賞できるパフォーマンスを制作発表しました。

3 先駆的・実験的事業

(1) ニュイ・ブランシュ KYOTO 2021 クリスティーナ・ルカス

アンスティチュ・フランセ関西と共同でニュイ・ブランシュ(白夜祭)を実施しました。京都芸術センターでは、映像、パフォーマンス、絵画、インスタレーションなどの様々な表現方法を用いて、現状の社会構造に対する独自の目線から作品制作を行ってきたクリスティーナ・ルカスの、2つの映像作品を公開しました。

(2) KYOTO STEAM—世界文化交流祭—2022 prologue

「KYOTO CULTIVATES PROJECT」の理念を体现し、アート×サイエンス・テクノロジーをテーマに文化芸術の新たな可能性と価値を世界に問う新しい形態の国際的な文化・芸術の祭典「KYOTO STEAM—世界文化交流祭—」を2018年度より実施しています。

令和3年度は、5カ年にわたるプロジェクトの集大成となるフェスティバルを、京都岡崎地域を中心に開催しました。実行委員会の参画団体として、当協会の専務理事がKYOTO STEAM—世界文化交流祭—実行委員会の理事に就任し運営に参画するとともに、同事務局において当協会職員1名がアートコーディネーターとして従事し、各事業を担当しました。

4 制作・発表支援事業

(1) 制作支援事業（制作室使用者募集）

美術作品の制作、ダンスや演劇の稽古場等として制作室の使用を希望する芸術家を公募し、審査のうえ無料で提供しています（1申請につき最長3箇月間）。

令和3年度は、67組（のべ60組）の団体・個人が制作室を使用しました。

(2) Co-program2021

京都芸術センターと共同で行う事業プランを公募し、選出した事業を実施しました。カテゴリA：「共同制作」（公演事業）は採択した2件と、昨年度から延期となった1件を実施、カテゴリB：「共同開催」（展覧会事業）は採択した1件と、昨年度から延期となった1件を実施しました。カテゴリC：「共同実験」（リサーチ、レクチャー、ワークショップ等）は4件採択実施し、カテゴリD：「KACセレクション」（演劇、ダンス、音楽、伝統芸能等の舞台芸術分野で発表に限定した支援）は採択した10件のうち9件を開催し、1件が中止、加えて昨年度から延期となった3件を開催しました。

（３）U35 創造支援プログラム事業「KIPPU」

京都芸術センター制作室で制作し、ロームシアター京都ノースホールで発表する 35 才以下のアーティストを公募し、両施設による審査を経て 2 組（敷地理、福井裕孝）を選出しました。福井裕孝「デスクトップシアター」は開催、敷地理「Hyper Ambient Club」は感染症の影響で、次年度に延期となりました。制作面のアドバイスのほか、サポートの一環として、批評家に作品に対する批評を依頼し、公演後、批評文を公開するなど、プログラムを幅広く発信しました。

【情報センター機能】

1 芸術文化情報の収集・発信事業

（１）図書室の運営

京都芸術センター主催事業のアーカイブ及びそれに準じる芸術文化に関する資料の収集と保存を主な目的とした、センターならではの資料室です（入場者総数：2,867 人）。

コロナ禍においては、定員を設定するなどガイドラインを守りながらボランティアスタッフの協力の下運営しました。

（２）情報コーナーの運営

芸術文化に関するイベント情報等を収集しました。また、収集した情報を基に訪れる人が交流できるスペースを設置しています。

（３）通信紙（京都芸術センター通信）の発行

京都芸術センター事業の広報をはじめ国内外の芸術文化に関する情報を掲載した通信紙を、芸術関係者・機関、図書館、公共施設等を対象に、9 月に 8,000 部を発行しました。以降は冊子からメールに切り替え、毎月メールニュースを配信し幅広い情報を発信しています。

（４）京都芸術センターウェブサイト、SNS

京都芸術センターの施設案内、イベント情報等を発信しました（アクセス件数：363,743 件）。

（５）京都文化芸術総合オフィシャルサイト（KYOTO ART BOX）

国民文化祭・京都 2011 を契機とし、より多くの方が文化芸術に親しめるよう、京都市の文化芸術全般の情報を集約したホームページを運営しています（アクセス件数：142,935 件）。

2 その他

広報活動の一環として、視察・見学を積極的に受け入れています。令和 3 年度は、18 件（内、5 件は中止、1 件はオンラインで実施、すべて国内）の視察・見学がありました。

【交流センター機能】

1 国際交流事業

(1) アーティスト・イン・レジデンス（再掲）

2021年度は、新型コロナウイルス感染症に伴う渡航制限のため、渡航を伴うプログラムの実施は見送りました。オンラインでのプログラムとして、(1) 65歳以上を対象としたプログラム「WE AGE」では、チェコ、ロシア、イギリス、アメリカ在住のアーティストを採択し、オンラインでの交流を経て作品を制作。ニナ・ビー（チェコ）とリユーボフ・クリックは京都芸術センター内で成果発表展示を行いました。

また、公募プログラムで採択した PaL.aC.e は、オンラインでの作品制作を実施し、「サカイ引越センター」にご協力いただき映像制作を行いました。
エクスチェンジ／ADAM（台湾）、エクスチェンジ／ARTSPACE（オーストラリア）については2020年度に引き続き延期としました。

(2) アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業（再掲）

全国のアーティスト・イン・レジデンス（AIR）の拠点となるためのプラットフォームを構築し、国際文化交流をより一層加速させ、世界中からアーティストや AIR の情報が京都に集まる環境整備を進めました。2021年度は引き続きウェブサイト「AIR_J」でのデータベース整備を進め、相談窓口を開設したほか、日本各地の AIR 運営者による意見交換会「AIRs Dialogue」を実施し、コロナ禍で海外 AIR に参加したアーティストの経験談や AIR の課題を共有し、今後の AIR のあり方について議論しました。

2 市民及び芸術家相互の交流事業

(1) 明倫レコード倶楽部

いしいしんじ氏（小説家）を講師に、テーマを「犬・馬・鳥」とし、レコードを鑑賞する会を3回開催（6月12日、11月3日、令和4年3月21日）しました。

(2) 明倫ワークショップ

制作室使用者が市民との交流事業を行うワークショップ。新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、可能な範囲で再開しました。

(3) CONNECT₅展（共催）

CONNECT₅（コネクト）は、アートを通して多様性や共生社会について共に語り合い、考え、実践するプロジェクト。文化庁、京都国立近代美術館との共催で、芸術文化を通して、さまざまな人と人、人と社会が「CONNECT する（つながる）」ことの可能性や意義について考えるワークショップ（12月2, 3, 5, 14, 15日）を開催しました。

3 地域・学術・産業との連携事業

(1) ボランティア・スタッフ

ボランティア・スタッフは、京都芸術センターの活動を様々なかたちで支えています。

また、ボランティア・スタッフによる有志の自主的活動である、京都芸術倶楽部や古典芸能自主勉強会、茶の湯サロン「いっぷく」を開催するなど、センターとボランティアの方々との交流を深めました。また、ボランティアシステムの情報セキュリティを強化すべく、予約システムを刷新しました。

※ 登録者数：192名（令和4年3月31日現在）。

（２）地域との連携事業

ペトロフピアノコンサートは中止、「明倫フェスタ」は可能な範囲で開催しました。

（３）そめ んい おり くみ展

日本工芸会近畿支部染織部会との共催で京都の染織文化を紹介する展覧会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

出展者：森口邦彦、村上良子、福田喜重、北村武資ほか。

４ ネットワーキング

（１）京都文化芸術コア・ネットワークの運営

京都を中心に文化芸術を支える専門的活動を行う者が、多種多様な情報を収集、編集、発信するため、情報交流のプラットフォームとしての京都文化芸術ネットワークを運営しました。また毎月1回のコアネットワークサロンの運営をサポートしました。

（２）パートナーシップ／ネットワーク

京都市内外の他機関とのパートナーシップにより連携機能を強化し、幅広いネットワークを構築することを目指します。東山アーティスト・プレイスメント・サービス〔HAPS〕への参画や、京都市、京都学生オークション実行委員会が主催する「京都学生オークション」へ協力しました。

（参考）職員の手機関への参画状況（主要なものを抜粋）

従事者	招へい元	従事事業	地位
竹内香織	京都市	京都市はぐくみ推進審議会	委員
勝治真美	東山アーティスト・プレイスメント・サービス	東山アーティスト・プレイスメント・サービス実行委員	実行委員
勝治真美	京都文学レジデンスー実行委員会	京都文学レジデンスー実行委員会	実行委員
勝治真美	京都芸術大学 （旧京都造形芸術大学）	ICA 京都プログラムコミッティー	委員

勝冶真美	ゲーテ・インスティトゥート ヴィラ鴨川	ヴィラ鴨川 2022 レジデントアーティスト審査会	審査員
萩原麗子	中川眞	「文化とコミュニティ維持のための村落・都市共創システムの構築」研究会	研究メンバー
佐野晶子	京都市	Arts Aid Kyoto	審査員
谷竜一	舞踊学会	第 73 回舞踊学会大会シンポジウム 「地域社会・教育現場におけるダンス・演劇のいま、そしてこれから」	登壇者
箕浦慧	名古屋音楽大学	学生に対する講義「舞踊実習」	非常勤講師

公益財団法人京都市芸術文化協会

庶務の概要

1 役員等に関する事項

(令和4年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	備考
評議員	赤松 玉女	元. 6. 26	京都市立芸術大学 学長
〃	荒木美弥子	2. 6. 30	NHK京都放送局 局長
〃	井尻 荷葉	元. 6. 26	第1部門（文芸）から選出された会員
〃	岩崎 宏	3. 6. 29	株式会社京都新聞COM事業推進局長
〃	衛藤 照夫	元. 6. 26	第3部門（造形）から選出された会員
〃	小久見豊子	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	音羽菊寿寿	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	塚本 芳子	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	納屋 嘉人	〃	京都商工会議所 文化・情報部会 部会長
〃	菱井喜美子	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	福永 治	3. 9. 30	京都国立近代美術館 館長
〃	三木町宣行	元. 6. 26	第4・5部門（茶道・芸術企画）から選出された会員
〃	山田 実	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	山中 博昭	3. 6. 29	京都市文化芸術政策監
〃	和田 好宏	2. 6. 30	独立行政法人国際交流基金京都支部 支部長
理事長	近藤 誠一	3. 6. 29	元文化庁長官（京都市が選定する学識経験者）
副理事長	村山 明	〃	第3部門（造形）から選出された会員
専務理事	中谷 香	〃	京都市が選定する行政経験者
業務執行理事	建畠 哲	〃	元京都市立芸術大学長（京都市が選定する学識経験者）
理事	石原 完二	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	大木 富志	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	桑原 仙溪	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	茂山あきら	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	白井 進	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	砂川 敬	〃	京都市文化市民局文化芸術都市推進室長
〃	田中 誠二	〃	京都芸術センター運営委員会 委員長
〃	細尾 真生	〃	一般社団法人京都経済同友会 常任幹事
〃	松尾 恵	〃	第4・5部門（茶道・芸術企画）から選出された会員
〃	森川 佳昭	〃	公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団専務理事
監 事	中路 健一	元. 6. 26	公認会計士
〃	山下 聡	3. 6. 29	京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課事業推進担当課長

2 会議に関する事項

(1) 評議員会・理事会

開催年月日・会場	議 事 事 項	会議の結果
第1回理事会 (オンライン開催) 令和3年6月7日(月)	・令和2年度事業実績報告 ・令和2年度決算 ・令和3年度第1回評議員会の日時及び場所並び議事に付すべき事項 ・令和3年度京都市芸術文化協会賞及び新人賞受賞者の決定 ・相談役の選任	原案どおり可決 〃 〃 4人決定 原案どおり可決
第1回評議員会(書面表決) 令和3年6月29日(火) (オンライン意見交換会を実施)	・令和2年度事業実績報告 ・令和2年度決算 ・評議員の選任 ・理事の選任 ・監事の選任	原案どおり可決 〃 〃 〃 〃
第2回理事会(書面表決) 令和3年6月29日(火)	・代表理事(理事長)の選定 ・代表理事(専務理事)の選定 ・業務執行理事の選定 ・副理事長の選定	原案どおり可決 〃 〃 〃
第3回理事会(書面表決) 令和3年9月30日(木)	・公益財団法人京都市芸術文化協会 中期ビジョンの策定 ・職員就業規程の改正 ・令和3年度第2回評議員会議事に付すべき事項 ・新規会員の入会	原案どおり可決 〃 〃 〃
第2回評議員会(書面表決) 令和3年9月30日(木)	・評議員の選任	原案どおり可決
第4回理事会 (オンライン開催) 令和4年3月28日(月)	・令和3年度第一次補正予算 ・職員就業規程の改正 ・職員給与規程の改正 ・令和4年度事業計画 ・令和4年度予算	原案どおり可決 〃 〃 〃 〃

(2) 芸術文化会議

開催年月日	会場
令和3年5月31日(月)	書面開催
令和4年3月10日(木)	書面開催

(3) 企画・交流委員会

開催年月日	会場
令和4年2月22日(水)	京都芸術センター ミーティングルーム 2

※調査・編集委員会は開催なし

(4) 中長期ビジョン策定プロジェクト委員会

開催年月日
令和3年4月20日(火)、5月27日(木)、7月8日(木)、8月25日(水)、8月31日(火)〔意見交換・交流会〕、 2月21日(月)

公益財団法人京都市芸術文化協会
令和3年度（2021年度）事業実績報告

資料編

I 自主事業

番号	事業名	実施日	サブタイトル	会場等	入場者数	アクセス数	受賞者数等
1 (1)	文化誌「藝文京」の発行		141号 (年1冊)				
1 (2)	協会ウェブサイトの運営					28,195	
1 (3) ア	中長期ビジョン策定に向けた検討	6回開催	中長期ビジョン策定プロジェクト委員会	オンライン			
1 (3) イ	リレートーク「藝・文・京」Ⅳ	10月31日	ここから10年先の文化芸術のために	講堂 協会ウェブサイト	24	39	
1 (3) ウ	リレートーク「藝・文・京」Ⅴ	3月23日	アートセンターの未来を考える	フリースペース	21		
2 (1) イ	第46回 京都ビッグ・バンド・フェスティバル	中止					
2 (2)	各種芸術文化事業の奨励 (後援・共催)						61
3 (1)	京都いけばなプレゼンテーション2021	6月5日・6日	みんなで花をいけよう!	講堂・大広間 専用ウェブサイト	635	2,053	
3 (2)	藝文京芸術教室	2月11日	金次郎さんと探検するっ! 元明倫小学校×京都芸術センター	講堂	25		
4 (1)	芸術家等の顕彰	9月30日	協会賞・新人賞	京都ホテルオークラ			4
5 (1)	総会・懇親会に代えて40周年記念式典	9月30日		京都ホテルオークラ	22		4

Ⅱ 受託・共同主催事業

番号	事業名	主催団体	実施日	会場	入場者数	視聴者数	オンライン配信有無	事業小計
1	令和4年度市民狂言会（第258回～第261回）	京都市、京都市芸術文化協会	2021/6/11 2021/8/19 2021/12/3 2022/3/4	京都観世会館	第262回 154名 第263回 165名 第264回 185名 第265回 194名		なし	698
2（1）	文化芸術授業（ようこそアーティスト） *詳細は参考資料1を参照	京都市	2021年10月16日～ 2022年 3月23日	各小・中学校、幼稚園、 保育園、児童館等				3,545
2（2）	伝統公演授業（ようこそ和の空間）	京都市	中止					
2（3）	中学生の能楽大連吟～未来～	京都市	2021/11/23	ロームシアター京都他	中止		なし	-
2（4）	札幌能楽公演「能楽なう」	札幌市教育文化会館	2021/9/8	札幌市教育文化会館	延期		なし	-
3（1）	AIRs Dialogue	京都市	2022/2/5	オンライン	84		ライブ配信	84
3（2）	令和3年度アーティスト・イン・レジデンスシンポジウム	文化庁	2021/11/4	フリースペース／オンライン	19	96	ライブ配信	115
4	R3年度 相談対応総数	K A C C O	2021/4/1- 2022/3/31	KACCO	800		なし	800
4	文化芸術合同相談会		2021/6/5	フリースペース	59		なし	59
4	個別相談会－制作現場のメンタルケア		2021/7/20	ミーティングルーム2	6		なし	6
4	個別相談会－制作現場のメンタルケア		2021/9/7	ミーティングルーム2	5		なし	5
4	オンライン個別相談会－再起支援補助金・経産省系補助金	K A C C O	2021/10/8	オンライン	11		なし	11
4	事例から考えるアートマネジメント：オンライン講座Ⅰ「アートの現場からハラスメントをなくすために」		2021/10/13	オンライン	38		ライブ配信	38
4	アートマネージャー・ラボ×KACCO 文化庁の支援制度から見てきたアート業界の課題と今後の設計に向けて#1「文化庁の支援制度を振り返る～京都市とアートマネージャー・ラボの取り組みから」		2021/10/17	オンライン	36		ライブ配信	36
4	アートマネージャー・ラボ×KACCO 文化庁の支援制度から見てきたアート業界の課題と今後の設計に向けて#1「文化庁の支援制度を振り返る～京都市とアートマネージャー・ラボの取り組みから」アーカイブ配信		2021/10/17-30	オンライン	177		収録配信	177
4	事例から考えるアートマネジメント：オンライン講座Ⅱ「アートの現場における契約の知識」		2021/10/27	オンライン	56		ライブ配信	56
4	アートマネージャー・ラボ×KACCO 文化庁の支援制度から見てきたアート業界の課題と今後の設計に向けて#2「日本美術家連盟に聞く、要望書の作り方と連盟の歴史」		2021/11/12	オンライン	20		ライブ配信	20
4	アートマネージャー・ラボ×KACCO 文化庁の支援制度から見てきたアート業界の課題と今後の設計に向けて#2「日本美術家連盟に聞く、要望書の作り方と連盟の歴史」アーカイブ配信		2021/11/12-30	オンライン	104		収録配信	104
4	個別相談会－制作現場のメンタルケア		2021/12/21	ミーティングルーム2	6		なし	6

4	事例から考えるアートマネジメント：オンライン講座Ⅰ「アートの現場からハラスメントをなくすために」アーカイブ配信	K A C C O	2021/12/22-2022/1/10	オンライン	40		収録配信	40
4	事例から考えるアートマネジメント：オンライン講座Ⅱ「アートの現場における契約の知識」アーカイブ配信		2021/12/22-2022/1/10	オンライン	56		収録配信	56
4	アートマネージャー・ラボ×KACCO 文化庁の支援制度から見てきたアート業界の課題と今後の設計に向けて#3：ミートアップ＆ワークショップ「出会って、話して、要望書をまとめてみよう」		2021/12/27	オンライン	5		ライブ配信	5
4	今日やろう！確定申告の作成・相談会		2022/1/25	ミーティングルーム2	5		なし	5
4	今日やろう！確定申告の作成・相談会		2022/2/19	ミーティングルーム2	7		なし	7
4	個別相談会ー制作現場のメンタルケア		2022/3/10	ミーティングルーム2	5		なし	5
4	現在進行例から学ぶアートコレクティブのあり方：合意形成、ビジョン、お金〜ヒスロムの場合〜		2022/3/19	フリースペース	14		なし	14
5（1）	京都市助成金等内定者資金融資制度（融資窓口業務）	京都市			11			
6（1）	京都市自治記念式典オープニングセレモニー	京都市	中止	ロームシアター京都				

Ⅲ芸術文化活動拠点施設運営事業（京都芸術センター事業）

NO	事業名	サブタイトル・関連企画	実施日	オンライン配信有無	出演者、講師、アーティスト名	入場者数	視聴者数	アクセス数	事業小計
活動センター機能									
1 伝統的芸術の継承・創造事業									
1（１）	明倫茶会	第153回 明倫茶会	2021年10月30日	なし	席主：小林昌廣 舞踏：今貂子 三味線：おかえり姉妹 お菓子：椿野うらら	31			31
		第154回 明倫茶会	2022年2月26日	なし	席主：ハラサオリ 花茶：小倉笑、斉藤綾子、杉浦ゆら、辻井一朗、ヒグチアオイ 音楽：小田朋美 茶トカルク（茶事アドバイザー）：マイケル・ハーディ	121			121
1（２）	伝統芸能文化創生プロジェクト【TARO】	伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム 新規採択者	通年		次代に邦楽をつなぐプロジェクト（東京都）、有限会社十松屋福井扇舗（京都市）、石見神楽産業化モデル事業実行委員会（島根県）	3			3
		伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム 過去採択者	通年		十津川盆踊り実行委員会（奈良県）、祇園祭囃子方連絡会（京都市）、加勢鳥保存会（佐賀県）	4			4
		伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム 募集動画	4月	収録配信	ナレーション：延命聡子	-	253		253
1（２）	伝統芸能文化創生プロジェクト【TARO】	祇園祭・新素材による鉦すりお披露目会	2月6日	収録配信	祇園祭囃子方連絡会、長刀鉦祇園囃子保存会、京都市産業技術研究所	32			32
		伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム 笛譜・唱歌制作による石見神楽の継承円滑化事業定例会議	12月4日～5日	なし	石見神楽西村石見社中、神楽ショップくわの木ほか	12			12
		TARO伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム 見島のカセドリ 装束製作技術の確保計画 技術継承講座	1月21日	なし	加勢鳥保存会（佐賀県）、宮崎清（装束研究者）、荒川美津三（装束職人）、御厨真澄（荒川さん弟子）、京都市文化芸術企画課	18			18
		TARO伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム中間報告会	2月26日	なし	十津川盆踊り実行委員会（奈良県）、加勢鳥保存会（佐賀県）、次代に邦楽をつなぐプロジェクト（東京都）、有限会社十松屋福井扇舗（京都市）、石見神楽産業化モデル事業実行委員会（島根県）	21			21
		伝統芸能文化創生プロジェクト推進会議	2月26日	なし		13			13
		相談窓口対応件数	4月1日～2月18日			332			
		民俗芸能はっぴーオンラインフェスティバル ～ユースの部～	12月～3月	収録配信	嵯峨大念仏狂言こどもの部、交野節保存会、富田人形共遊団ジュニアの部		200		200
1（２）	伝統芸能文化創生プロジェクト【TARO】	地域無形文化遺産継承のための新しい生活様式支援事業：民俗芸能のデジタル化の相談窓口設置、動画（ナレーション、字幕入り）作成、配信事業	通年	収録配信	南観音山保存会、上烏羽六斎念佛、八瀬赦免地踊、粟田神社剣鉾奉賛會、京都の伝統行事（大晦日）、ナレーション（門脇俊輔、阪本真紀、稲森明日香）	8			8
		地域無形文化遺産継承のための新しい生活様式支援事業：民俗芸能のデジタル化の映像撮影	7月～2月	収録配信	南観音山保存会、上烏羽六斎念佛、八瀬赦免地踊、粟田神社剣鉾奉賛會、京都の伝統行事（大晦日）それぞれの皆さま		230		230
2 芸術家・芸術関係者育成事業									

2 (1)	京都国際ダンスワークショップフェスティバル2021			ライブ配信			197		197
2 (3)	KAC Performing Arts Program 2021/Theater	合田団地リゾート(なかった青春の末路としての)	9月25日14:00	なし	合田団地、岩越信之介、尾形柚香、澤田誠、夏井菜月	47			164
			9月25日18:00			35			
			9月26日14:00			40			
			9月26日18:00			42			
2 (3)	KAC Performing Arts Program 2021/Music#1	北爪裕道『粒子の踊り』	2021/12/11-12	なし	北爪裕道、本堂誠(サクソフォン)、猪居謙(ギター)、加藤文枝(チェロ) 桑折現(演出協力)、大久保雅基(技術協力)、小林勇陽(舞台監督)、十河陽平(照明)、大久保歩(音響プラン)	12/11 42名 12/12 57名			99
2 (3)	KAC Performing Arts Program 2021/Music#2	坂東祐太「耳と、目と、毒を使って」	2022/3/13日 ①13:30②17:30	なし	作曲・構成 坂東祐太 多久潤一郎 フルート 東紗衣 クラリネット 大家一将 パーカッション LEO 箏 前久保諒 キーボード 矢部華恵 声 有馬純寿 エレクトロニクス	169			169
	KAC Performing Arts Program 2021/Music#3	『大霊廟Ⅲ』ーサークル・オブ・ライフー	2022/3/26,27	なし	今井貴子 / 清水慶彦 / 安野太郎 / 和田悠花	161			161
2 (4)	KYOTO EXPERIMENT 2021 AUTUMN	和田ながら×やんツー『擬婉』	2021/10/16 M	なし	石川大海、オサム、岸本昌也、松本まな保、松田早穂 (dracom)	354			67
			2021/10/16 S						
			2021/10/17 M						
			2021/10/17 S						
		鉄割アルバトロケット『鉄都割京です』	2021/10/22 2021/10/23	なし	鉄割アルバトロケット	306			306
		ホー・ツーニエン『ヴォイス・オブ・ヴォイダー 虚無の声』	2021/10/1~24	なし	ホー・ツーニエン、YCAM	3,357			3,357
2 (4)	KYOTO EXPERIMENT 2021 AUTUMN	Kansai Studies 展示	2021/10/9~24	なし	dot architects,和田ながら	1,238			1,238
2 (5)	ニューミュージーション #4小嶋晶・小林椋	ニューミュージーション#4小嶋晶・小林椋 展覧会	2021/6/26~8/22	なし	小嶋晶・小林椋	3,858			3,858
		トーク「集く機械の山」	2021年8月8日(日)	なし	小林椋、青柳葉摘(ゲスト)	22			22
		トーク	2021年8月11日(水)	ライブ配信	小嶋晶、黒田健太、斉藤綾子、澤田奈々、藤田彩佳、堀内恵、益田さち	25	42		67
		アーティストトーク	2021年8月22日(日)	なし	小嶋晶、小林椋	19			19
2 (6)	FOCUS #3 マヤ・ワタナベ	「Suspended States」	2021年11月20日 - 2022年1月10日	なし	マヤ・ワタナベ	2,662			2,662

2 (7)	ヴィラ九条山開館 30周年記念展覧 会	『SYNCHRONICITY』	2022年3月13日 (日) - 2022年4月 24日 (日) 43日間	なし	伊藤由紀子、アンジェ・レッチア (Ange Leccia)、ドミニク・ バスクワリーニ (Dominique Pasqualini / Information Fiction Publicité)、ジャン＝ リュック・ヴィルムート 大坂紘一郎、ピエール・ヴァンク レル (Pierre Vincir)、ク リコー・クーシアン 天田万里奈、フェリペ・リボン (Felipe Ribon) & 関口涼 子	2,661			2,661
2 (8)	跳ぶ前に聞け！	「distance：人それぞれの楽しい 鑑賞距離」	2021/11/6,7 2022/11/22.24	なし	Nishi Junnosuke ゲストダン サー：奥野美和、敷地理、川 村美紀子 ゲストテクニカル： 渡辺佳奈	28			28

3 先駆的・実験的事業

3 (1)	ニュー・プランシュ KYOTO 2021	クリスティーナ・ルカス 映像展「次 の世界へ ~Vers l'autre Monde」	2021年10月1日～ 10月10日	なし	クリスティーナ・ルカス	616			616
		クリスティーナ・ルカス 映像展「次 の世界へ ~Vers l'autre Monde」アーティストトーク	2021年10月1日	なし	クリスティーナ・ルカス (ゲスト)、牧口千夏 (聞き役)	14			14
3 (2)	KYOTO STEAM	KYOTO STEAM – 世界文化交 流祭 – 2022 prologue	2022/1/29～ 2/13	なし		—			—

4 制作・発表支援事業

4 (1)	制作支援事業	制作室使用者募集	通年	なし		67			67
4 (2)	Co-program	*詳細は参考資料2を参照		なし					—
4 (3)	U35創造支援プロ グラム事業「KIPPU」	福井裕孝「デスクトップシアター」	2021/7/2～ 4	なし	演出：福井裕孝 吉野俊太 郎 出演：石原菜々子 今井彩 乃 小坂浩之 小中 葵 斉藤 ひかり 篠原加奈子 鶴田理 紗 野村真人 宮田直人	205			205
		敷地理「Hyper Ambient Club」	2021/5/4 2021/5/5① 14:00 ②19:00 2021/5/6	なし	演出・振付：敷地理 音楽・ DJ：荒井優作 出演：宇津木千穂、小倉笑、 黒田健太、敷地理、服部天 音、藤田彩佳、保井岳太	次年度に 延期			—

情報センター機能

1 芸術文化情報の収集・発信事業

1 (1)	図書室の運営		通年			2,867			2,867
1 (2)	情報コーナーの運営		通年			-			-
1 (3)	京都芸術センター通 信の発行	1回発行、以降はメールニュースに変更	通年			8,000			8,000
1 (4)	京都芸術センター ホームページ	アクセス数	通年			363,743			363,743
1 (5)	KYOTO ART BOX	アクセス数	通年			142,935			142,935
2	その他	視察の受け入れ	通年			18			18

交流センター機能

1 国際交流事業

1 (1)	アーティスト・イン・レジデンス	オンライン・レジデンス「WE AGE」参加アーティスト	2022/1/6～3/31	収録配信	Nina Bendukidze : チェコ共和国 Sha Sha Higby : アメリカ合衆国 Lyubov Kulik : ロシア連邦 Paul Alan Barker : 英国	4			4
		オンライン・レジデンス「WE AGE」 光と影で遊ぶ – シャシャ・ヒグビー とパペットの楽しみ方	2022/3/12	ライブ配信	Sha Sha Higby : アメリカ合衆国		12		12
			2022/3/15						
			2022/3/22						
			2022/3/29						
		オンライン・レジデンス「WE AGE」展覧会	2022/3/20～4/10	なし	Sha Sha Higby : アメリカ合衆国 Lyubov Kulik : ロシア連邦	238			238
1 (2)	アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業	公募プログラム採択 : PaL.aC.eリサーチ	3月23日	なし	作品の映像撮影	6			
		シンポジウム「文学レジデンシーとは何か」オンライン	7月18日	ライブ配信	藤野可織、谷崎由依、カルドネル佐枝、吉田恭子、澤西祐典、江南亜美子	27	167		194
		シンポジウム「文学レジデンシーとは何か」	2021年7月18日	ライブ配信	佐藤中陽、石坂成浩、加藤みづる、菅田将暉、澤田将子、澤田和子、江南亜美子	27	27		54
		AIR__運営	通年	なし					
		アーティスト・イン・レジデンスシンポジウム	2021年11月4日	なし	アーティスト・イン・レジデンス活動報告 BEPPU PROJECT 山出淳也 (BEPPU PROJECT) Hospitale Project 赤井あずみ (Hospitale Project) ディスカッション「関わり方としてのアーティスト・イン・レジデンス」 赤井あずみ×小田井真美 (さっぽろ天神山アートスタジオ) ×山出淳也×服部浩之 (キュレーター／進行) ディスカッション「関わり方としてのアーティスト・イン・レジデンス」 赤井あずみ×小田井真美 (さっぽろ天神山アートスタジオ) ×山出淳也×服部浩之 (キュレーター／進行)	45			45

1（2）	アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業	AIR_J+AIR NETWORK JAPAN ネットワークミーティング「AIRs Dialogue」	2022年2月5日	ライブ配信	【第一部】「AIRは続いていく」 登壇：梶原瑞生（アーティスト）、田村友一郎（アーティスト） 聞き手：慶野結香（国際芸術センター青森） 【第二部】「ネットワークミーティング」 小田井真美（さっぽろ天神山アートスタジオ）、勝治真美（京都芸術センター）、菅野幸子（リサーチャー、AIR Lab.）、東海林慎太郎（アーツインシアティヴトウキョウ） 【AIT】プロジェクトマネージャー）、日沼禎子（KESEN AIRプログラムディレクター、女子美術大学教授）	25	45		70
2 市民及び芸術家相互の交流事業									
2（1）	明倫レコード倶楽部	[其ノ75]「犬」の音楽	6月12日	なし	いしいしんじ	30			30
		[其ノ76]「馬」の音楽	11月3日	なし		45		45	
		[其ノ77]「鳥」の音楽	3月21日	なし		64		64	
2（2）	明倫ワークショップ	シアターリミテ「人形劇に挑戦！」	2022/02/60	なし	シアターリミテ	5			5
		セレノグラフィカ「距離とカラダと距離感と」	2022/2/11	なし	セレノグラフィカ	11			11
		MonochromeCircusグループ・インプロヴィゼーション	2022/1/23	なし	MonochromeCircus	4			4
2（2）	明倫ワークショップ	下鴨車窓 いっしょに考えて創る戯曲講座	2022/1/9	なし	下鴨車窓	4			4
		ペリーマキコ「天然の岩絵具を使って描きましょう」	2022/1/13	なし	ペリーマキコ	7			7
		MONO「姿勢を整えるヨガ」	2022/2/19	なし	MONO	9			9
		サファリ・P「透き間」稽古見学	2022/2/17	なし	サファリ・P	11			11
		BEBERICA theatre company トークイベント「保育士とのベビーシアターづくりをふりかえる会」	2022/2/12	ライブ配信	BEBERICA theatre company	20			20
		ルドルフ「本気で稽古する」	2022/3/20	なし	ルドルフ	7			7
		劇団跳び道具「公開稽古「scrum」	2022/3/15	なし	劇団跳び道具	8			8
2（3）	CONNECT展	CONNECTと「広がる世界」ワークショップ	2021/12/2、3日、5日	なし	ガブリエ・パロンタン「Chorós」	20			20
		CONNECTと「広がる世界」ワークショップ「音でみる映像－記憶とみえかた」	2021/12/14、15	なし	ジダーノワ・アリーナ	12			12
3 地域・学術・産業との連携事業									
3（1）	ボランティア・スタッフ	登録者数				192			192
3（2）	地域との連携事業	「ベトロフピアノコンサート」	中止			中止			－
3（2）	地域との連携事業	「明倫フェスタ」				138			138
	そめ ぬい おり くみ展		中止		森口邦彦、村上良子、福田喜重、北村武貴ほか	中止			－
4 ネットワーキング									
4（1）	京都文化芸術コア・ネットワークの運営	毎月1回のコア・ネットワークサロンの運営をサポート						4,284	0

<参考資料 1> 2 (1) 文化芸術授業(ようこそアーティスト)

開催日	分野		実施校等	対 象 (学年又は年齢)	人数 (人)
10月16日	書道	白井 進 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 書道分野会員)	桂徳児童館	3～6年	10
10月20日	モダンダンス	山中 ひさの 他 (全京都洋舞協議会／Hisano Dance Art)	西院幼稚園	5歳児	20
10月20日	俳句	大森 健司 ((公財) 京都市芸術文化協会 俳句分野会員)	花背小中学校	7年	6
10月22日	書道	白井 進 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 書道分野会員)	宇多野小学校	6年	87
10月25日	モダンダンス	有馬 えり子・藤川 雅子 (全京都洋舞協議会／京都バレエ団)	太秦小学校	6年	142
10月26日	落語	桂 二乗 他	元町小学校	1～6年	114
10月27日	能楽(シテ方)	宇高竜成・宇高德成・山田伊純 (能楽協会京都支部)	第四錦林小学校	3年	41
10月27日	狂言	茂山忠三郎家	春日野小学校	6年	46
10月29日	能楽(囃子方)	左鴻泰弘・林 大和・渡部 諭・井上敬介 (能楽協会京都支部)	修学院第二小学校	6年	62
10月29日	短歌	川崎 綾子・村田泰子 ((公財) 京都市芸術文化協会 短歌分野会員)	養正小学校	6年	24
10月29日	現代美術 (絵画・造形)	ペリーマキコ	大原野こども園	5歳児	24
10月30日	能楽(シテ方)	河村 晴久・河村 和晃・鷲尾 世志子 (能楽協会京都支部)	室町児童館	1～6年	30
11月2日	マンガ	高田悠希 (京都精華大学・京都国際マンガミュージアム)	大將軍小学校	5,6年	58
11月4日	狂言	茂山千五郎・井口竜也・山下守之 茂山狂言会	待鳳小学校	6年	58
11月4日	俳句	岡村 美江 ((公財) 京都市芸術文化協会 俳句分野会員)	北白川小学校	3年	59
11月 5日2月25日	陶芸	谷口 良孝 (清水焼団地協同組合)	勸修小学校	5年	76
11月8日	三味線(長唄)	杵屋 勝九郎 他 (杵勝会)	梅津北小学校	6年	68
11月9日	狂言	茂山千五郎・鈴木実・山下守之 茂山狂言会	常磐野小学校	6年	98
11月11日	華道	山中 樹 他 (京都いけばな協会／洛陽末生流)	御室小学校	6年	56
11月11日	演劇(身体表現)	山口恵子 ((公財) 京都市芸術文化協会 演劇分野会員)	西本願寺保育園	5歳児	26
11月12日	茶道(抹茶)	米澤 宗昭 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 茶道分野会員)	城南第二保育園	3～5歳児	26
11月13日	書道	白井 進 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 書道分野会員)	吉祥院児童館	1～6年	15
11月15日	演劇(身体表現)	村上 慎太郎 ((公財) 京都市芸術文化協会 演劇分野会員)	乾隆幼稚園	3～5歳児	30
11月15日	洋楽(器楽・合奏)	黒坂 周吾	宕陰小中学校	2～8年	7
11月15日	コンテンポラリー ダンス	セレノグラフィカ (隅地茉歩・阿比留修一)	美豆小学校	3年	31
11月16日	落語	桂 花團治	大塚小学校	5年	89
11月19日	現代美術 (絵画・造形)	川田知志	神川中学校	育成	20
11月22日	茶道(抹茶)	米澤 宗昭 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 茶道分野会員)	みどり保育園	4,5歳児	32

11月22日	狂言	茂山 茂 茂山狂言会	西院小学校	6年	159
11月22日	狂言	茂山忠三郎家	鞍馬小学校	5,6年	5
11月24日	洋楽(うた・合唱)	安本 佳苗 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 洋楽分野会員)	嵐山小学校	6年	65
11月25日	三味線(常磐津)	常磐津 都瓦蔵、常磐津 都史	鳳徳小学校	5年	49
11月25日	現代美術 (動画・映像)	伊東 宣明 (美術家)	養徳小学校	6年	70
11月26日	能楽(ワキ方)	有松 遼一 他 (能楽協会京都支部)	仁和小学校	6年	72
11月26日	マンガ	高田悠希 (京都精華大学・京都国際マンガミュージアム)	松尾小学校	6年	99
11月29日	落語	桂 花團治	陵ヶ岡小学校	6年	52
12月1日	洋楽(器楽・合奏)	渡邊亮	柳辻こども園	4～5歳児	122
12月2日	茶道(煎茶)	野口 久楽 他 (小川流煎茶 三清会)	砂川小学校	6年	71
12月3日	華道	中野 恭心 他 (京都いけばな協会／華道本能寺)	石田小学校	6年	22
12月7日	日本舞踊	篠塚 梅扇 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 邦舞分野会員)	高雄小学校	1～6年	74
12月7日	能楽(シテ方)	宮本 茂樹・鷲尾 世志子・河村 浩太郎 (能楽協会京都支部)	大谷園林保育園	5歳児	14
12月7日	洋楽(器楽・合奏)	西田ゆり	竹の里小学校	4,6年	58
12月8日	箏	大木 富志 他 ((一社) 京都當道会)	北野中学校	3年	96
12月9日	茶道(抹茶)	米澤 宗昭 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 茶道分野会員)	醍醐小学校	4年	51
12月10日	香道	加藤 暁籬 他 (聴花会)	松ヶ崎小学校	6年	55
12月13日	能楽(囃子方)	林 大和・杉 信太郎・井林久登・前川光範 (能楽協会京都支部)	山階小学校	6年	40
12月13日	落語	桂 二乗 他	小栗栖中学校	1年	82
12月14日	現代美術 (動画・映像)	片山達貴	大藪小学校	5年	58
12月15日	バレエ	神谷 道子 他 (全京都洋舞協議会／神谷道子バレエ研究所)	福西保育園	5歳児	25
12月16日	日本舞踊	樺茂都 梅衣華 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 邦舞分野会員)	朱雀第三小学校	6年	57
12月20日	コンテンポラリー ダンス	合田有紀 (ゴータ企画)	松ヶ崎こども園	4,5歳児	33
12月20日	洋楽(器楽・合奏)	Hide	呉竹総合支援学校	小1～4,中1～3	40
12月21日	狂言	茂山 千五郎・井口 竜也・山下 守之 茂山狂言会	藤ノ森小学校	6年	77
令和4年 1月12日	華道	平尾 照峰 (京都いけばな協会／峰風遠洲流)	希望の家カトリック保育園	5歳児	23
1回目 1月18日 2回目 2月18日	写真	小林 達也・木村 充宏 ((公財) 京都市芸術文化協会 写真分野会員)	朱雀第六小学校	6年	25
1月18日	能楽(シテ方)	深野 貴彦・宮本茂樹・樹下千慧 (能楽協会京都支部)	安朱小学校	5,6年	67
1月19日	現代美術 (絵画・造形)	小川 智彦	南大内小学校	5,6年	44
1月19日	狂言	茂山忠三郎家	岩倉南小学校	6年	123

2月2日	箏	寺澤雅楽信 他正派京都地区	七条小学校	6年	96
2月16日	茶道(抹茶)	マイケル・ハーディ 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 茶道分野会員)	向島秀蓮小中学校	8年	89
1月22日 →3月5日	華道	花崎 陽文 (京都いけばな協会／草月流)	修徳児童館	幼児～中学生	30
1月25日 →3月7日・8日	洋楽(器楽・合奏)	渡邊 亮	北総合支援学校(中学部)	1年	15
2月15日 →3月8日→14日	演劇(テクニカル)	横田 宇雄 ((公財) 京都市芸術文化協会 演劇分野会員)	音羽小学校	6年	55
1月28日 →3月15日	華道	本多栄甫 他 (京都いけばな協会／東山末生流)	みつば幼稚園	5歳児	27
2月25日 →3月23日	日本舞踊	西川 鯉 ((公財) 京都市芸術文化協会 邦舞分野会員)	洛南保育園	3～5歳児	50
1月24日 →3月7日→中止	香	山田松香木店	朱雀第二小学校	5年	56
1月19日 →延期→中止	茶道(抹茶)	米澤 宗昭 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 茶道分野会員)	桂坂保育園	4,5歳児	40
1月26日 →延期→中止	日本舞踊	音羽 菊寿寿 他 ((公財) 京都市芸術文化協会 邦舞分野会員)	北総合支援学校(高学部)	1～3年	10
1月21日 →中止	写真	吉本和樹	大原野小学校	6年	29
2月3日 →中止	コンテンポラリー ダンス	千代 その子 他 ((一社) ダンストーク)	下京涉成小学校	3年	49
2月14日 →3月10日→中止	演劇(身体表現)	中谷 和代 ((公財) 京都市芸術文化協会 演劇分野会員)	北総合支援学校(小学部)	5年	8
2月25日 →3月16日→中止	華道	松本 司 (京都いけばな協会／京都末生流)	下鴨小学校	4年	63
中止	日本舞踊	藤間 麗恵 ((公財) 京都市芸術文化協会 邦舞分野会員)	もりの詩保育園	4,5歳児	26

太字は協会会員

中止を含まない
受講人数合計

3,545

＜参考資料2＞ 【活動センター機能】4 制作・発表支援事業 Co-program

カテゴリー	実施団体	タイトル	実施日	出演者、講師、アーティスト名	入場者数	視聴者数	アクセス数	事業小計
A	はなもとゆか×マツキモエ	DAISY ワーク・イン・プログラム	2021/7/10	花本ゆか、松木萌、黒田健太、伊藤彩里	27			27
			2021/7/11		42			42
		『DAISY』ダンス公演	2021年11月18日～20日	花本ゆか、松木萌、黒田健太、増川建太	11/18 41名 11/19 52名 11/20 41名			134
A	幻灯劇場（昨年度から延期）	盲年	2021/8/27～29	村上亮太郎 橘カレン 松本真依 鳩川七海 本城祐哉 谷風作 藤井颯太郎				243
A	劇団しろうよ	セミヘブン	2021/12/17,18,19	西村 花織(劇団しろうよ／劇団飛び道具) 夏目 慎也(東京デスロック) 南波 圭(なんばしすたーず／青年団) 大柿 友哉、波多野 伶奈 前田 隆成(ハコボレ)	12/17 44名 12/18① 29名 12/18② 30名 12/19① 32名 12/19② 39名			174
B	黒田大スケ（昨年事業、年度超過）	未然のライシテ、どげざの目線 ギャラリートツアー	2021年4月3日	黒田大スケ	5			5
			2021年4月4日		7			7

C	お寿司	鰯「言わしておけば。」-お寿司と見る言論空間- リサーチワークショップ第3回	2021/4/8	南野詩恵、瀧口翔、渡辺綾子	8			8
		鰯「言わしておけば。」-お寿司と見る言論空間- リサーチワークショップ第4回	2021/4/9	南野詩恵、瀧口翔、内田和成、竹ち代穂也	10			10
		鰯「言わしておけば。」-お寿司と見る言論空間- リサーチワークショップ第5回	2021/4/10	南野詩恵、瀧口翔、吉川雅子	8			8
		鰯「言わしておけば。」-お寿司と見る言論空間- リサーチワークショップ第6回	2021/4/11	南野詩恵、瀧口翔、内田和成	7			7
		新作「桃太郎」公開リハーサル	2021/6/30	南野詩恵、渡辺綾子、瀧口翔、竹ち代まりあ、内田和成、大石英史	54			54
		共生のためのストレッチ 共同創作	2021/4/24,25,5/1,2,8,9	野村由香	3			3
C	20/100	「路線図作曲」ワークショップ&発表	2022/1/5~10 5日：子どもWS 6~9日：稽古 10日：一般WS 11日：発表	20/100、きたまり、京都 Orchest-Lab、サファリ・P、山内朋樹	WS（子ども）4名 WS（一般）8名 発表 57名			69

C	三原聡一郎	オンライン展覧会『空白に満ちた世界』	2022/3/4~21	《を超える為の余白》、《 鈴》、《コスモス》、《想像上の修辭法》	—		1,000	1,000
		関連企画「展覧会ガイドツアー」	2022/3/6	三原聡一郎	—	34		34
D	チチカカコ（昨年度から延期）	『ともしび』ダンス公演	2021/7/3 2021/7/4	構成・演出・振付 鈴木英理子 振付 佐藤まどか 出演者 佐藤まどか、佐藤つきひ、塩見めい子、塩見佐和子、塩見史子、鈴木英理子、鈴木咲月、鈴木美月、高橋芽生子、野呂諭美、野呂玄、安井直子、安井真帆、吉永初美	176		176	
D	SMILE	SMILE vol.1『SMILE』	2021/8/19~22	黒田健太、菅一馬、小倉笑	100		100	
D	伏木啓（昨年度から延期）	『The Other Side - Sep.2021』パフォーマンス公演	2021/9/10~9/12	演出・構成・映像：伏木 啓 空間構成・装置：井垣 理史 音楽・音響：鈴木 悦久 ピアノ：山田 亮 出演：高木 理恵、でらにし あい、山田 亮	9/10 33名 9/11① 53名 9/11② 33名 9/12 108名	66	293	
D	株式会社precog	倉田翠×飴屋法水京都発表会『三重県新宿区東九条じりーアイリッシュ温泉口 徒歩5分』	2021/9/18 2021/9/19① 12:30②16:30	出演：倉田翠、飴屋法水、浦宏年、くるみ、宇山心奈		281	508	
D	ÜMM	「へ」いおり展	2021/9/30	中山美輝、圓山未菜	98		98	
D	y/n	『カミングアウトレッスン』	2021/10/15-17	橋本清、山崎健太	80		80	

D	辻本佳	『渠』ダンス公演	2021/11/26～28	辻本佳	128				128	
D	NPO劇研（昨年度から延期）	「老いをめぐるシアタープロジェクト」シンポジウム“FLAMES Kyoto”	2021/12/4	フィオナ・ミラー、細見佳代、五島朋子	25					25
			2021/12/24	シニア劇団 星組	150					150
		2021 ニッポン』	2021/12/25							
				「老いをめぐるシアタープロジェクト」 パネル展示『わたしが100歳になったら』	2021/11/30-12/18	*一日30名×19日間で算出	570			
D	劇団なかゆび	劇団なかゆび Nakayubi.-13『京の園』	2022/1/13 2022/1/14 2022/1/15 ① 13:00 2022/1/15 ② 17:00 2022/1/16	延命聡子（中野劇団）、河合厚志 橘カレン（幻灯劇場）、土肥希理子 柊木樹（劇団なかゆび）、藤村弘二	144					144
D	劇団なかゆび	トークイベント	2022/1/13 2022/1/14 2022/1/15 ① 13:00 2022/1/15 ② 17:00 2022/1/16 *各回後	トークゲスト：神田真直、田辺剛 （下鴨車窓）、山口浩章（このしたやみ）、藤井颯太郎（幻灯劇場）、筒井加寿子（ルドルフ）	31					31
D	地点	ギャンブラー	2021/1/19 2021/1/20 2021/1/21 2021/1/22	安部聡子 石田大 小河源康二 窪田史恵 小林洋平 田中祐気 相生翠	1/19 57名 1/20 66名 1/21 47名 1/22 86名					256

D	mimacul	『さよならあかるい尾氈骨』演劇公演	2022/1/28～30	増田美佳、田崎小春、古川友紀、前田愛美、佐々木俊一	66			66
D	安住の地	『iplay!』	2022/2/17～20	中村彩乃、森脇康貴、日下七海、にさわまほ 山下裕英、武田暢輝、雛野あき、沢柳優大 吟醸ともよ	劇団都合により中止			—
D	KIKIKIKIKIKI	棲家	2022/3/5-6	野村誠（ピアノ） 嵯峨治彦（馬頭琴） 由良部正美（踊り）	156			156